

中目黒駅周辺地区の街づくりの動き

1. 平成30年度の協議会の活動

平成30年度の街づくり協議会では、「なかめスタイル」の推進や「整備計画」など、今後の街づくりをテーマに協議会を5回開催しました。

- ◆「なかめスタイル」について
 - ・なかめスタイルを普及するための取組 など
- ◆「整備計画」について
 - ・整備計画に基づく今後の展開について など



協議会の様子

2. 「なかめスタイル」による街づくりに取り組んでいます

協議会では、中目黒での暮らしをより良くするために必要なことを見つけ、解決方法を考えて、行動する「なかめスタイル」の普及・啓発に取り組んでいます。



Facebook



Twitter



Instagram

3. 区の実施

- ◆平成31年1月から実証実験による自転車シェアリング事業を開始しました。
- ◆平成31年3月に、道路上に自転車の走行位置を示すナビマークを整備しました。
- ◆平成30年度に東京音楽大学新キャンパス沿いの目切坂改良工事を行いました。



シェアリング



ナビマーク



目切坂（工事中）

4. その他の取組

- ◆目黒区と東京都が共同で行った上目黒一丁目地区プロジェクトに基づき、平成31年4月に東京音楽大学中目黒・代官山キャンパスが開校されます。
- ◆NPO法人（365ブンノイチ）との地域連携により、駒沢通り新道坂脇の落書き抑制の壁面絵画制作を進めています。



東京音楽大学新キャンパス（音楽のみち）

中目黒駅周辺地区街づくりニュース

第13号 平成31年3月

発行：目黒区街づくり推進部地区整備課



街づくり協議会委員を募集します！！



一緒に、これからの中目黒の街づくりを考え、活動しませんか



中目黒駅周辺地区では、街の問題点や今後のあり方について話し合いを行う場として、平成25年より、街づくり協議会（町会・住区住民会議・商店街・東京商工会議所目黒支部の各代表者、公募区民で構成）を開催してきました。

協議会では、街の課題解決や魅力向上に向け区の事業や地域主体の取組について協議を行っています。こうした中、このたび協議会の公募委員を改選することといたしました。これからの街づくりについての話し合いや活動に参加したいとお考えのかたは、下記のとおり、ぜひご応募ください。

今後は、平成31年1月に改定した「中目黒駅周辺地区整備計画」に基づく取組の推進に関わるとともに、「なかめスタイル」を通じた街づくりの取組を進めていきます。

これからの中目黒の街づくりについての話し合いや活動に参加したいとお考えのかたは、下記の要領で是非、ご応募ください。

< 応募方法 >

- 協議会委員は、地区内に土地又は建物を所有されているかた、お住まいのかたお勤めをされているかた、地区内で事業を営まれているかたとします。
- 上記に当てはまるかたは、次のいずれかの方法で、平成31（2019）年5月15日（水）までにご応募ください。

※なお、公募による委員は5名程度を予定しており、応募多数の場合は、抽選により決定させていただきます。その旨、ご了承いただきますようお願い致します。

①電話による応募	平日、9時～17時の間に、下記の応募先に直接お電話ください。
②ファクシミリによる応募	上部に「中目黒駅周辺地区街づくり協議会 参加希望」とお書きの上、お名前、ご住所、お電話番号をお書きいただき、下記の応募先にご送信ください。
③電子メールによる応募	件名に「中目黒駅周辺地区街づくり協議会 参加希望」とお書きの上、お名前、ご住所、お電話番号をお書きいただき、下記の応募先にご送信ください。

【応募先】 目黒区街づくり推進部地区整備課（中目黒・目黒地区担当）
 電話：03-5722-9673（直通） FAX：03-5722-9239
 メールアドレス：nakameguro-kai@city.meguro.tokyo.jp

中目黒駅周辺地区整備計画を改定しました

目黒区では、昨年10月に「中目黒駅周辺地区整備計画」(以下「整備計画」)の改定素案をとりまとめ、協議会、説明会、メール等を通じて地域の方からいただいたご意見・ご要望を踏まえ、平成31年1月に整備計画を改定しました。整備計画の概要については、以下のとおりです。詳細については、目黒区HPをご覧ください。

1. これからの街づくりの方向性

地区内及び周辺の様々な環境変化や将来動向を見据えて、これからの街づくりの方向性を次の5つにまとめました。

- 人の集まる拠点ごとの魅力をつなぎ、地区の魅力・活力を高める街づくり
- 活気ある生業の場と、落ち着いた暮らしの場の共存・調和を図る街づくり
- 文化・芸術を通じて、人々のつながりが生まれる街づくり
- 子どもからお年寄りまで、誰もが安心して快適に暮らし続けられる街づくり
- 様々な主体が手を取り合う「なかめスタイル」の街づくり

2. 街づくりのテーマ

～創造的コミュニケーションがあふれるまち～

良好な住環境や、地元の賑わいや催しごとなどは、中目黒を愛する住民の手で生まれ、それは街を愛する次世代に引き継がれていくべき大切なものです。

中目黒では、様々な価値観と個性が溶け合うことで生まれる、新たな文化とつながりの「種」があります。

こうした地域の個性を活かし、区民や企業、学生、来街者等が、音楽、美術、デザイン、新たな働き方やライフスタイルなど、多様な文化を創造できる街づくりを目指します。

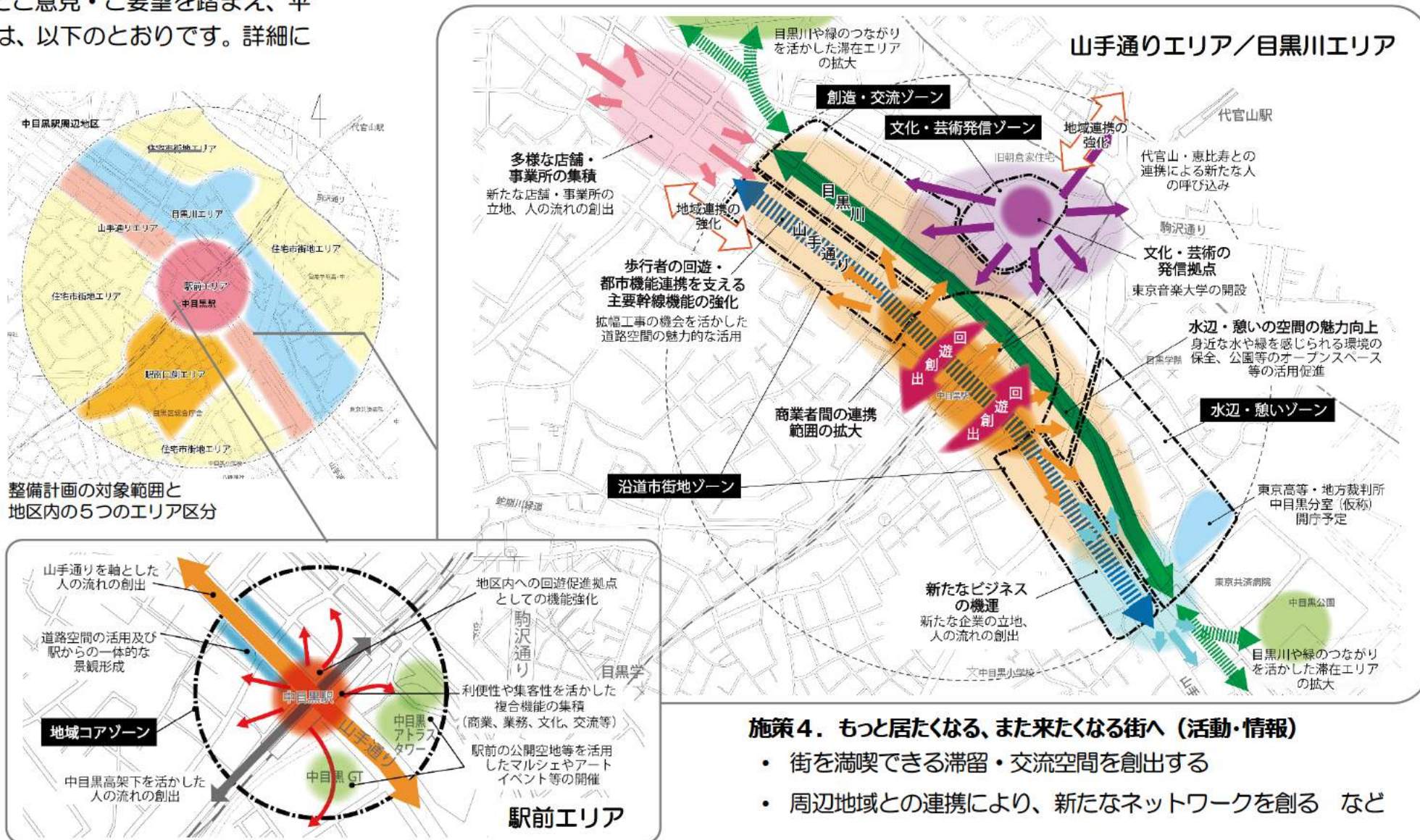
創造性のある街では、人々の間で新しく豊かなコミュニケーションが生まれ、日々の暮らしに潤いと心の豊かさを与えるとともに、街を訪れる人にも街に対する愛着が生まれます。

様々な人々と快適な街とが心地よく響き合う、そんな中目黒を目指していきます。



3. エリアごとの街づくりの方向性

整備計画では、これからの街づくりのテーマを踏まえ、異なる特性をもつ5つのエリアごとに街づくりの方向性を設定しています。



4. 6つの推進施策

- 施策1. 多様な“中目黒らしさ”が感じられる街へ (街並み・環境)**
 - 個々のエリアの魅力を最大限に引き出す、街並みづくり
 - ごみやタバコのポイ捨てなどの無い、街の美観を維持する など
- 施策2. 誰もが安全で安心できる街へ (暮らし・防犯・防災)**
 - 暮らしを支える環境整備を推進する
 - 街の安全を守る防犯対策を推進する など
- 施策3. ゆったりまち歩きが楽しめる街へ (交通ネットワーク)**
 - 道路空間等の安全性を確保する
 - 人にやさしい交通環境の向上を図る など

施策4. もっと居たくなる、また来たくなる街へ (活動・情報)

- 街を満喫できる滞留・交流空間を創出する
- 周辺地域との連携により、新たなネットワークを創る など

施策5. 新しい文化交流が生まれる街へ (文化・芸術)

- 新しい文化・芸術を発信する
- 意欲ある多様な事業者を支える など

施策6. 創造的コミュニケーションが生まれる街へ (街づくり活動)

- 地域の街づくり活動を活性化する
- 地域を支える街づくり組織のあり方を考える など

5. 今後の進め方

今後も引き続き、街づくり協議会等の区民、事業者、区が意見交換する場を設けながら、相互に連携・協力し、本計画の実現に向けた具体的な取組を推進します。

